

育成する力(21世紀型スキル&倫理観)		対話する力		他者を認める態度		1学期	2学期	3学期	計									
めざす子ども像 (21世紀型スキル&倫理観を身に付けた当該学年生徒の姿)		目標を立て、自らの気づきから問い(課題や疑問など)を見つけることができる。		相手意識・目的意識を持って、自分の考えを書いたり話したりして伝えることができる。 大事なことを落とさないように聞くことができる。		自分や友だちのよさを見つけたり認めたりすることができる。 「わからない」を言うことができる。												
学力調査の課題の改善に係る単元等																		
各教科等	各教科等で重点的に育成する力	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時数				
国語	・日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 ・順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高める。自分の思いや考えをもつことができるようにする。 ・言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	はるがきた お話をきいた なんていおうかな かくこと楽しいな どうぞよろしく こんなものみつけたよ 歌にあわせてあいうえお よくきいて話そう	言葉をかきかき 《物》はなのみち 図書館へいこう かきとがき 1 文をつくらう ねことねこと わげを話そう おばさんとおばあさん あいうえおであそぼう 《説》つぼみ	《説》つぼみ おもちやおもちや 大きくなった 《物》おおきなかぶ ほをへをつかおう ずきなことなあに	ずきなことなあに おむすびころん こんなことがあったよ 図書館となかよし かずとかんじ		《物》やくそく 片仮名をみつけよう 《説》うみのかくれんぼ かんとんじ	《物》やくそく ましがいのなをさそう しらせたいな見せたいな かん字のはなし	言葉をつたのしもう 《説》じどう車くらべ じどう車園遊をつくらう 片仮名をかこう どんなお話ができるかな 《物》たぬきの糸車		《物》たぬきの糸車 言葉の体構 なりきって読もう 目づつとよう目 てがみでせよせよ ものの名まえ むかしはなしをよもう	わらしべちようしや 片仮名のかたち 言葉遊びをつくらう これはなんてしよう いいこといっぱい一年生	いいこといっぱい一年生 にているかん字 ずうとずうと大ききだよ	271	108	94	69	271
書写		書写すたーとぶつく	平仮名	平仮名	平仮名		平仮名 片仮名 かん字	かん字	かん字	かん字 まとめ	まとめ	まとめ	まとめ	35	10	15	10	35
算数	・数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにおける量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 ・数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。	数や形で楽しく ・入学 おめでとう 1 10までの 数	1 10までの 数 2 何番目 3 いくつと いくつ	3 いくつと いくつ 5 幾つは いくつ 幾つは いくつ	5 幾つは いくつ 幾つは いくつ 6 数を 整理しよう 復習		7 10より 大きい 数 8 何時 何時半 9 どちらが 長い	9 どちらが 長い 10 増えたり 減ったり 11 たし算	11 たし算 12 形遊び 13 ひき算	13 ひき算 たすのかな ひくのかな 14 どちらが 長い どちらが 短い 復習	15 20より 大きい 数 16 たし算と ひき算	16 たし算と ひき算 17 何時 何分 18 図を 使って 考えよう 19 形づくり	19 形づくり 20 同じ 数ずつ 分けよう レッツ プログラミング 1年の 復習	136	45	50	41	136
生活	・身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんですることができ、活動のよさや大切に気持ち、自分たちの遊びや生活をよくするようにする。 ・自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気持ち、意欲と自信を持って生活するようにする。	・わくわくときどきとをみつけよう ・もだちとなかよくなろう	・がっこうとなかよくなろう ・いももちとなかよくなろう	・さいばい ・つうがらで みつけよう	・さいばい ・なは おおしんじ ことば いっぱい		・むしとなかよくなろう	・あきを みつけよう	・たのしいね あきの あそび ・おこそ あきの テーマパークへ	・うしろあきの テーマパークへ ・きこえてきたよ あゆの あしおと	・さむくなくてもあそぼうよ ・かぞく だいすきだよ	・かぞく だいすきだよ ・もうすぐ2年生	・もうすぐ2年生 ・きこえてきたよ はるの あしおと	102	41	35	26	102
音楽	・曲想と音楽の構造などの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 ・音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。	歌って踊って仲良くなろう	拍を感じ取ろう	拍にのってリズムを打とう	拍にのってリズムを打とう		どれみと仲良くなろう	旋律で呼びかけ合おう 楽器と仲良くなろう 様子を思い浮かべよう	様子を思い浮かべよう	日本の歌を楽しもう	みんなで合わせて楽しもう	みんなで合わせて楽しもう	歌いつこう日本の歌	68	17	35	16	68
図画工作	・対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して気付くとともに、手や身体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくり表したりすることができるようにする。	・ずがにうさぎが はじまるよ ・まるごとのたのしもう	・すきなかわらぬ(鑑) ・どんどこかたから(鑑) ・ねだてごころ(鑑) つつ(鑑) 対 ・ちよきちよき かざり(工) 対	・すなや つちとなかよし(鑑) ・おみよかたから(鑑) 対 ・おって たてたら(工・鑑) ・せんせい あのお(鑑)	・べつたん コロコロ(造・鑑) ・おはなし だいすき(鑑・鑑)		・いっしょに おさんぽ(立・鑑) ・たいせつ ボックス(工・鑑)	・わくわく おおしんじ(工・鑑) ・さわやかごころ はっけん(鑑) ・いももちあそび(鑑) ・いろいろなかたからのかみに	・ならべてならべて(造・鑑) 他 ・はこでつくった(立・鑑) ・スルスルビュン(工・鑑)	・せんのほけけん(鑑・鑑) ・うつつかたから(鑑・鑑)	・うつつかたから(鑑・鑑) ・すきまのすきなすき(鑑) ・おたのしみのおもちゃ(鑑)	・まねてゲーム(鑑)	68	24	28	16	68	
体育	・各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。 ・各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。	・体ほぐしの運動遊び ・表現リズム遊び ・走の運動遊び ・多様な動きをつくる運動遊び	・走の運動遊び ・鬼遊び ・マットを使った運動遊び ・鬼遊び	・水の中を移動する運動遊び ・もぐる・浮く運動遊び ・鬼遊び	・跳び箱を使った運動遊び ・表現リズム遊び		・跳び箱を使った運動遊び ・鉄棒を使った運動遊び	・鉄棒を使った運動遊び ・ボールゲーム	・ボールゲーム	・走の運動遊び ・跳の運動遊び ・鬼遊び	・走の運動遊び ・跳の運動遊び ・鬼遊び	・多様な動きをつくる運動遊び ・固定施設を使った運動遊び	102	47	31	24	102	
特別の教科 道徳	A5 希望と勇気、努力と強い意志 B6 親切、思いやり B8 礼儀 B9 友情、信頼 C12 勤労、公共の精神	B8 01 明るいあいさつ 他 A1 02 はりきり一年生	A3 03 かばちゃんをつる C12 04 ははは、給食当番 A5 05 おおしんじ みんなを D18 06 すみれとあり	C14 07 めだかめがめ C11 08 ありがとうのたね D17 09 みんなの赤ちゃん D18 10 元気でね	C10 11 おかしくないかな A4 34 大好きだから		A1 13 誰も見ていない B6 14 はやとのゴール C11 15 じやんけんぼん 他	B7 16 はちまんのバッジ 他 A2 17 金のおののこのおの C16 18 とりの実 C10 19 さるきちの	D17 20 ノンノ大丈夫 A3 21 大慌て B9 22 くりの実 他 B8 23 ぼんぼんか	B6 24 しのぶのおおしんじ D19 25 七つぼし C15 26 お正月	A5 27 ともやさんの字 C13 28 ササノハの子ども A1 29 学校の掃き掃除 B6 30 泣いちゃった	D17 31 ハムスターの A3 32 どうして B9 33 二羽の小鳥 他	A4 12 ぼくのこと 他	34	12	14	8	34
学級活動	・話し合いの進め方に沿って、自分の意見を発表したり、他者の意見をよく聞いて、合意形成して実践することのよさを理解することができる。基本的な生活習慣や、約束や決まりを守ることの大切さを理解して行動し、生活をよりよくするための目標を決めて実行することができる。	学校はたのしいね② 学校の決まり② 学級目標をきめよう③	運動会に向けて③ 火事になったら② ひとりひとりの仕事③ 図書室の使い方③	雨の日の過ごし方② 安全な水泳②	学級集会の計画を立てよう① 学級集会をしよう① 夏休みの過ごし方②		係の仕事① 2学期のめあてをきめよう③ 社会見学に向けて②	音楽発表会に向けて③ 話し合いの進め方① 課題について話し合う① 地震が起こったら② おいしい楽しい給食②	歯磨きをきちんと② 寒さに負けず② いっしょびやひか掃除当番③ 学級集会の計画を立てよう①	学級集会をしよう① 冬休みの過ごし方② 係の仕事① 3学期のめあてを立てよう③ 学級集会の計画を立てよう①	係の仕事① 学級集会をしよう① 6年生ありがとう② 新しい1年生を迎えよう③ もうすぐ2年生③	春休みの過ごし方②	34	12	14	8	34	
特別活動 学校行事等	・よりよい学校生活を目標として、自分の考えを持って建設的に話し合い、実践する力。 ・目的に応じて積極的に人や地域と関わりあう態度。 ・各行事の意義を理解し、場や目的に応じて、相手の気持ちを考え、自分の役割をやり遂げる力	入学式	なかいし遠足	運動会全体練習 運動会	心電図 眼科検診		社会見学	総練習 音楽発表会	避難訓練(地震・津波) 身体測定	身体測定		卒業式練習・卒業式リハーサル 卒業式 修了式 離任式 入学式練習	40	20	8	12	40	
生徒会等		地域児童会				児童会選挙						児童会選挙	2					